

## ヒューマンウェア融合領域プロジェクト研究 ヒューマンウェア PI 融合領域プロジェクト研究

### 目的と概要

- 本プログラムの主要な課題の一つである、融合研究を行う能力(領域を超えた問いを議論の元に創出し、解決していく能力)の育成のため、融合領域の小規模の研究開発プロジェクトを実施する。異なる研究領域の学生と親密にコミュニケーションを図り、異分野との交叉を主体的に考え、イノベーションを創起する力を育むために、自主性を重んじた活動「齋同熟議」を取り入れる。小規模の研究開発プロジェクトに主体的に取り組むことにより、強いリーダーシップを存分に発揮し、研究開発プロジェクトを牽引できる能力を涵養する。

### 内容

- ヒューマンウェア融合領域プロジェクト研究 (3年次、必修、以下「HW 研究」)
  - 研究科をまたぐ融合研究に参加すること
  - 融合研究は以下のいずれかの認定を得ること
    - 「学生主体融合領域研究支援」による融合領域研究
      - HW プログラムによる認定
    - 履修生同士等の融合領域研究(研究責任教員をたてること)
      - 研究責任教員による認定
    - 教員提案の融合領域研究
      - 研究責任教員による認定
    - その他、場合により上記相当の研究を HW が認定
  - 報告書を提出すること
  - R-QE に合格すること
- ヒューマンウェア PI 融合領域プロジェクト研究 (4年次、選択、以下「PI 研究」)
  - 以下の条件を全て満たすこと
    - HW 研究の単位を取得していること
    - HW 研究と重複しない別の研究内容により、HW 研究と同条件を満たすこと
    - 「学生主体融合領域研究支援」における研究代表者の経験者であること
      - すなわち、学生主体融合領域研究支援における研究代表者として HW 研究を取得したのちに、それ以外によって PI 研究の取得が可能。

### 参考

#### 履修の手引きでの記載

- ヒューマンウェア融合領域プロジェクト研究A/B(Humanware Interdisciplinary Project Studies A/B)
  - 選択必修(A又はBの授業科目のいずれかの修得が必須)
  - ▼開講学期:3年次通年
  - ▼曜日時限:集中講義
  - ▼講義の概要(予定):本学位プログラム履修の3、4年生で、異なる専門領域の学生からなる研究開発チーム(4~8名程度)を構成し、ヒューマンウェア融合領域の小規模の研究開発プロジェクトを実施する。プロジェクトの企画・立案から運営・実施までを研究開発チームが主体となって取り組む。異なる研究領域の学生と親密にコミュニケーションを図り、異分野との交叉を主体的に考え、イノベーションを創起する力を育むために、自主性を重んじた合宿スタイルの活動「齋同熟議」を取り入れる。小規模の研究開発プロジェクトに主体的に取り組むことにより、強いリーダーシップを存分に発揮し研究開発プロジェクトを牽引できる PI として必要な能力を涵養する。
  - 融合研究プロジェクト判定委員会を設置し、プロジェクト提案の審査(先進性、有用性などを考慮して、プロジェクト実施の可否を決定)、中間審査、最終審査を実施し、可否を判定する。
- ヒューマンウェア PI 融合領域プロジェクト研究A/B(Humanware PI Interdisciplinary Project Studies A/B)
  - ▼選択
  - ▼開講学期:4年次通年
  - ▼曜日時限:集中講義
  - ▼講義の概要(予定):本学位プログラム履修の3、4年生で、異なる専門領域の学生からなる研究開発チーム(4~8名程度)を構成し、ヒューマンウェア融合領域の小規模の研究開発プロジェクトを実施する。プロジェクトマネージャーとして、責任を持って主体的に取り組むことにより、研究開発プロジェクトを牽引できる PI として必要な能力に磨きをかける。
  - 融合研究プロジェクト判定委員会を設置し、プロジェクト提案の審査(先進性、有用性などを考慮して、プロジェクト実施の可否を決定)、中間審査、最終審査を実施し、可否を判定する。